

日本生活学会 公開公演「生活とアート」 第49回研究発表大会

公開公演「生活とアート」（参加無料）6月11日（土）14:30～18:00

会場：基調講演 5号館1階 512番教室

14:45～15:15 基調講演：田中優子（法政大学名誉教授・第19代総長）

「江戸時代に見る生活の中のアート」

15:15～17:30 独演とワークショップ：演劇、映画、踊りをめぐる3企画を開催（要申込）

研究発表大会（要申込）6月12日（日）9:00～16:30

会場：口頭発表 5号館2階（523,524,525,526教室）ポスター発表 5号館入口

場所：亜細亜大学・武蔵野キャンパス（東京都武蔵野市 境5-8）

6月11日（土）
15:15～17:30

第1会場
511番教室：
5号館1階

無料・要申込

井上弘久独演『ぼんた無情』 定員30名

近代あるいは近代以前という歴史から「生活とアート」に入っていく演劇の世界である。井上弘久氏による一人芝居のかたちで、『ぼんた無情』（「椿の海の記」石牟礼道子原作）を演じる。
吉田水子（音楽・コントラバスなど）



6月11日（土）
15:15～17:30
第2会場
526番教室：
5号館2階

無料・要申込

森下詩子企画上映とワークショップ

ドキュメンタリー映画『〈主婦〉の学校』 定員20名

森下詩子氏の企画による『〈主婦〉の学校』（2021）の上映と対話のワークショップを行う。本作はアイスランドに80年存続する「主婦の学校」に注目したドキュメンタリー映画である。〈主婦〉とは何か、〈生活を大切にする〉営みとは、という生活学に関わる問いを考察する。

6月11日（土）
15:15～17:30

第3会場
525番教室：
5号館2階

無料・要申込

武田力ワークショップ

「民俗芸能の復活・創造と参加者の踊り実践」 定員20名

演出家、民俗芸能アーカイバーである武田力氏による踊りを通じたワークショップを行う。身体を通じたそのアーカイブ化の活動と、関係人口も含めた現代的な継承の可能性について、トーク・映像と共に参加者が一緒に踊る実践を通して考察していく。



朽木古屋の六斎念仏 撮影：辻村耕司



6月12日（日）
会場
523,524,525,526
の各教室：
5号館2階

有料・要申込

第49回研究発表大会

9:00～受付開始
9:30～11:35 研究発表
12:00～13:00 昼食、ポスター発表 ※ 昼食は各自
13:30～16:30 研究発表

【参加費】 正会員・市民会員：3,000円、学生：1,000円、
非会員・一般：4,000円

申込方法：Peatixのページにて詳細をご確認の上、お申込みください。
Peatix 参加申込ページ <https://lifology49.peatix.com>

